

各支部 事務局長、事務主担当者の皆様へ

令和6年度北海道高等学校文化連盟 文化系部活動調査 入力要領

1 調査対象

- (1) 基本的には、支部内すべての高等学校、中等教育学校(後期課程)、(高等部を置く)特別支援学校、高等専門学校が調査対象となります。
- (2) 事前調査等で、加盟しないことが明白な学校に対しては調査を実施しなくてもかまいません。
- (3) 高等専門学校(高専)はこれまで加盟しないことが多かったですが、将棋や囲碁の大会への出場希望が毎年あります。今後は書道や美術など個人で作品出品可能な部門でも出てくるかもしれません。それらを踏まえて、加盟するかしないかを決定してほしい旨、あるいは、個人でも一人でも多くの生徒が色々な大会に出られるよう積極的に加盟を検討してほしい旨を伝えてもらえると助かります。

2 締切日

- (1) 各校に依頼する前に、支部事務局への報告締切日を決めてください。
- (2) 可能であれば、「依頼書」や「①入力シート(各校用)」の右上(黄色い部分)に締切日を入力してから、案内するとわかりやすいと思われます。この場合、各校に締切日入力済みのものを送付することになります。

3 調査シート

- (1) 必ず、今年度のシートへの入力をお願いいたします。
- (2) 担当支部のタブを開き、入力してください。それ以外の他の支部や集計のシートへの入力は不要です。
- (3) 数式が入っているセルがあります。数式は削除しないでください。
- (4) 空欄やセルなどを削除しないようお願いいたします。(集計の際支障が出ます)

4 学校情報

- (1) 今年度高文連に加盟する学校が調査対象となります。
- (2) シートには昨年度の加盟校が記載されています。「高文連加盟」の欄に「1」がすでに入力されていますので、今年度加盟しない学校は「1」を消してください。加盟しない学校は、在籍生徒数などの以下の情報も入力不要となります。
- (3) 学校の掲載順は公式なものではありません。入力しやすいように順番を入れ替えていただいても、そのまま使用していただいても、どちらでもかまいません。
- (4) 学校名は「北海道」、「高等学校」、「教育学校」を省略しています。この他にも一部省略している場合があります。気になる校名があれば、修正を加えてください。

- (5) 私立・公立などの校種、全日・定時などの課程は、すでに該当する欄に「1」が入力してあります。間違いがあれば訂正してください。
- (6) 同名の学校でも、全日制、定時制、通信制などの課程が異なる場合は、別々の行に入力します。(加盟金の額が異なるためです。)
- (7) 新規加盟校は学校名の掲載がありません。追加して欄を作り、入力してください。

5 在籍生徒数

- (1) 上段ピンクの枠内に、各校から報告のあった在籍生徒数を入力してください。
- (2) 下段には何も入力しません。
- (3) 男子生徒数及び女子生徒数の欄は、廃止しました。

6 加入率

- (1) 入力不要です。数式が設定されており、在籍生徒や各部の部員数を入力することによって数字が出てきます。
- (2) この数式は消さないでください。

7 部活動の有無、部員数～全国及び北海道に専門部がある部

- (1) 上段黄色の枠内に、各校から報告のあった記号を入力します。
「○」部あり、「■」休部中、「△」複数にまたがる部など
- (2) 下段水色の枠内には、各校から報告のあった部員数を入力します。
- (3) 該当しない部は空白となりますが、削除しないでください。

8 部活動の有無、部員数～全国及び北海道に専門部がない部

- (1) 入力欄は A-Z の記号順に配置されています。
- (2) 各校から報告のあった記号の欄にそれぞれ入力してください。
- (3) 部活名は各校から報告のあった名称をそのまま入力してください。
- (4) 予め記載のある部があります。これらは、全国事務局への報告に必要となる部となりますので、支部内の部の有無にかかわらず、この欄は残しておいてください。
茶道、華道、音楽、オーケストラ、ダンス、舞踊、英語、国語、ユネスコ、JRC、漫画、デザイン、特別支援、盲・ろう、インターアクト、生活科学、手芸、社会、社会科学、農業、水産、工業、商業、計算技術、コンピュータ、情報、定通、アマチュア無線、鉄道研究
- (5) 上段黄色の枠内に、各校から報告のあった記号を入力します。○、■、△など
- (6) 下段水色の枠内には、各校から報告のあった部員数を入力します。
- (7) A-Z までそれぞれ 5 つの入力欄がありますが、足りない場合は追加してください。
- (8) 未使用の欄が出てくるともいますが、削除不要です。

*なお、集計上、記号(活動ジャンル)を変更させていただく場合があります。

*既存の道内19専門部の活動と類似性が見られる部がある場合は、今後、行事や大会等の案内をする場合があります。

(例) アンプラグドギター部→音楽専門部[器楽・管弦楽部門]

琴部、箏曲部→音楽専門部[日本音楽部門] 手話部→ボランティア専門部

アカペラ部→音楽専門部[合唱部門] E S S→国際交流専門部

アイヌ研究会→郷土専門部[郷土研究部門] 和歌研究会→文芸専門部

和太鼓部→郷土専門部[郷土芸能部門] 科学部、天文部→理科専門部

9 備考の欄

(1) 学校名の一番下に備考欄があります。

(2) 各校から報告のあった補足説明(備考欄記載事項)は、ここに入力してください。

下記のような記載があったと思われます。

①複数にまたがる部の名称の補足 (例) 国際交流「☆」、英語「☆」→☆の部の名称は「国際英語部」

②記号に関する補足

③その他の補足

(3) 欄が足りない場合は、横や下の空きスペースを使って入力してください。